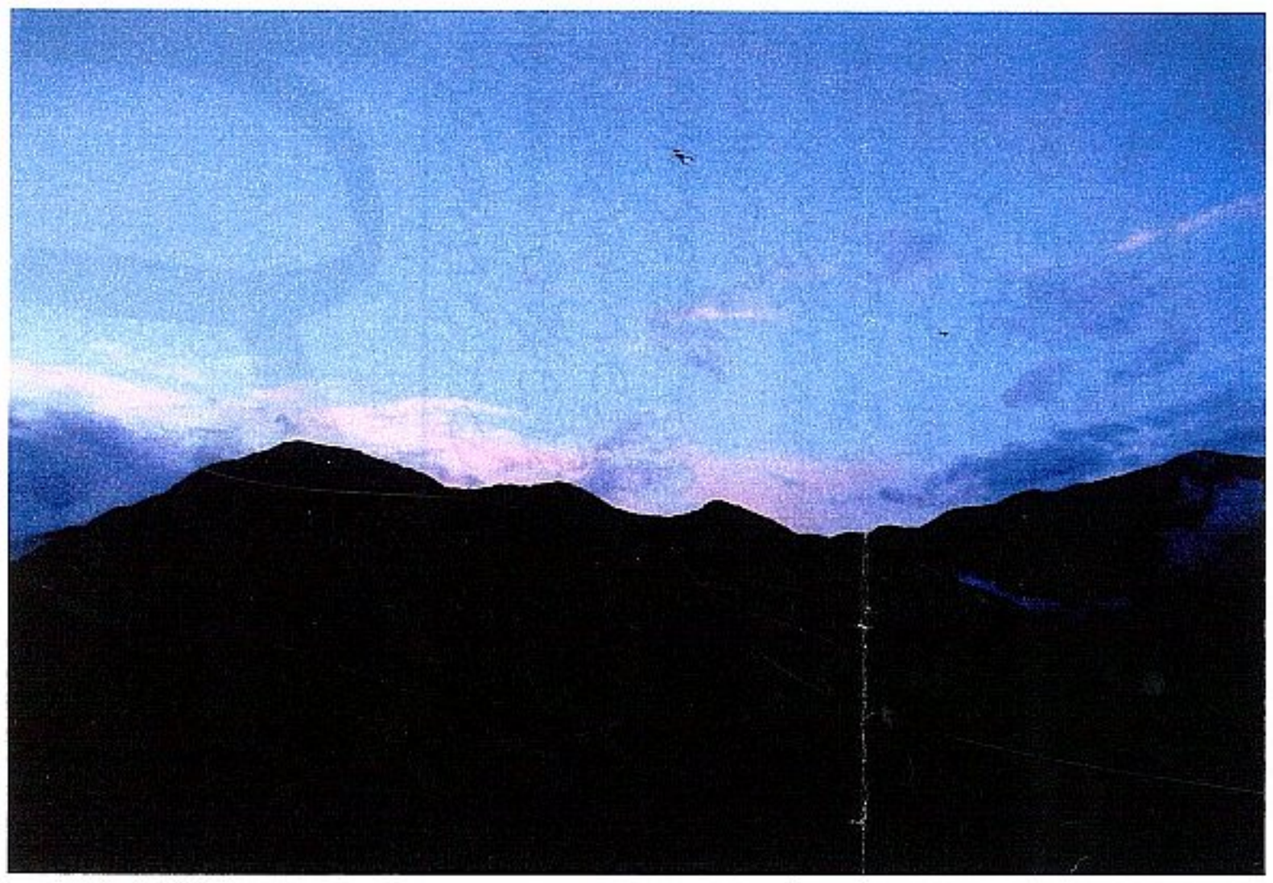
広報新聞

'10.7.No.158
発行責任 市岡日出夫
0883-88-5292

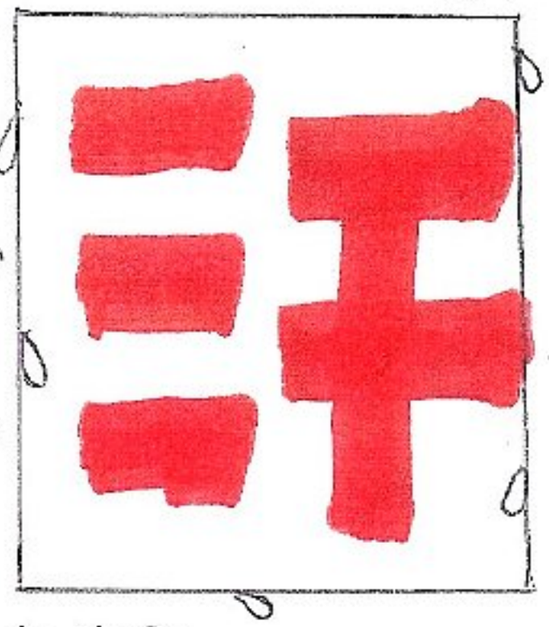


雨が降れば、なると寒いけど、陽がさせば、汗がふき出てくる暑さの入梅時。アジサイの色彩が鮮やかです。山の中でも、ひっそりとヤマアジサイに出合うと足を止め汗がとまりそうな気持になります。

世の中、ワールドサッカーが中心になり、日本代表も活躍していますが、なると変じゃないですか。

また七月には参院議員選挙もありますが、何事も他人まかせでは、改善されていきません。

選挙の時だけの笑顔と実行にだまされないようにしたいものです。　地域がよくなっていくにも同じ様なもの。この地に住んでる



テコ入れがあるでしょうが、いずれは去っていくのです。

アジサイを植えた所の草刈りも高工会婦人部が中心になり毎年会員実行している。休校となっている和田小学校の草刈りも校区の有志で実施したが、この汗が実りあるようにするには、補助金等をまず期待しないことだ。

東祖谷の中でも、自らの考えで、自らの資金で様々な事をしている人がおはじめています。

古い家の中を改築し、民泊や体験観光をめざしている人、モミジ谷の木を植え、毎年人を雇って草刈りをしているお年寄り。どれも、主流の観光からは目がかけられませんが、そんな事は関係ありません。

でも、こうした個人の意志で汗かいている事は、必ず花開くことが確実。なぜなら、それぞれの夢ですから、その実現に、日々努力をしてるからです。深淵自然公園もその一つです。

人たちが、自らの意志で出来ることをしなければ、誰かが来て助けてはくれません。

また、お金になるようだと他から

ここで泊ってみんかえ

深渕自然公園

祖谷の中でも、もっとも自然が残っている場所ともいえる深渕自然公園。

管理人の出口さんによると「時に何もなく若者にはものたりないかも知れません。ゆったりとした時間を過ごしたいと、近くのダム湖やリゾート登山の基地に！」と皆さんのご来園を待っています。　夜空と流れる空気もいい。

望んでいます。また出口さんは、山野草も実かそこなし。

育て、特にオオヤマレンゲは数百本。

ようやく花が咲きはじめたそうです。

夏休みに、ぜひ泊りに来て下さい。

涼しい合せは、右下の出口までお願いします。必ずご予約くださいて下さい。

ここには不思議な時間が流れてます。

0883-82-3548